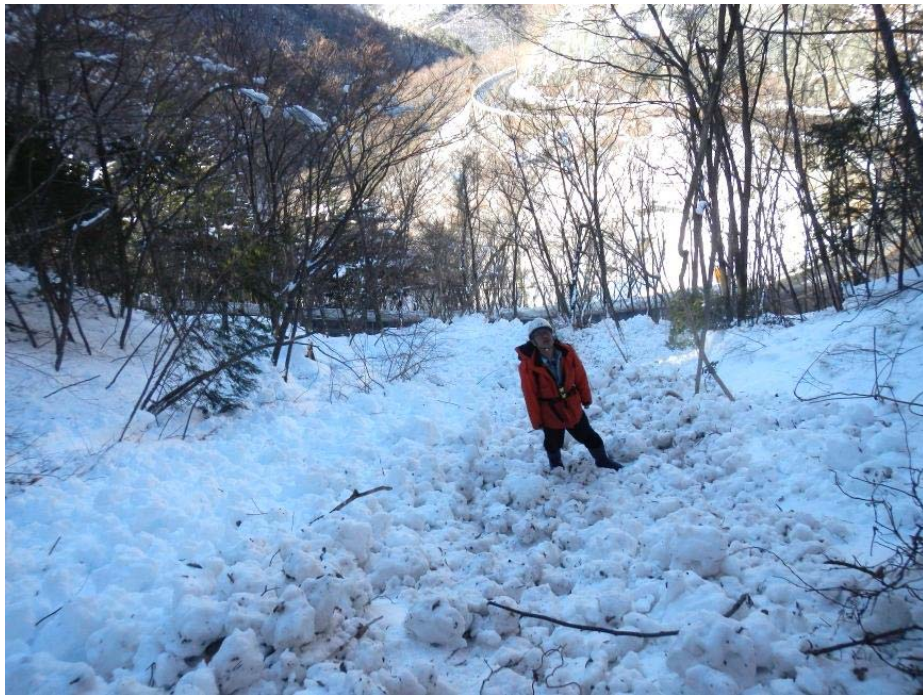


# Letter No.53

## 雪崩分科会レター



### 山梨県甲府市古関町での複数回発生した雪崩のデブリ状況

2104年3月8日、南岸低気圧による大量降雪のあった2014年2月14日の雪崩発生箇所と同じ斜面から気温上昇によって再び雪崩が発生した。被害は無かったものの、デブリの状況から2月14日の雪崩後に少なくとも2回の雪崩が発生したと考えられた。

(写真・文：町田 敬 (町田建設株式会社))

2014年9月18日発行

(公社) 日本雪氷学会 雪崩分科会

# 目 次

■ 2014 年度雪崩分科会例会のご案内 .....	1
■ 2013 年度事業報告 .....	2
■ 2014 年度事業計画（案） .....	2
■ 2013 年度会計報告 .....	3
■ 2014 年度予算（案） .....	3
■ 雪崩分科会 監査報告書 .....	4
■ 雪氷研究大会（2014・八戸） 日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会 雪崩防災委員会 合同講演会のご案内 .....	5
■ 雪崩分科会役員一覧表 .....	6

## 分科会費納入のお願い

今年度の雪崩分科会費を郵便振替で納入願います。金額は年額 1,000 円です。お手数ですが、郵便局の窓口において用紙を受け取り、必要事項をご記入の上、払い込み願います（氏名と何年度分の会費かをお書きください）。前年度までの会費に未納のある方は、あわせて納入願います。口座番号等は以下のとおりです。

口座番号：00670-0-26949      口座名称：日本雪氷学会雪崩分科会

ご不明な点がございましたら会計担当幹事 平島 寛行までお問い合わせください。

連絡先：〒940-0821 新潟県長岡市栖吉町前山 187-16

防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

Tel: 0258-35-8932 Fax: 0258-35-0020 e-mail: [hirasima@bosai.go.jp](mailto:hirasima@bosai.go.jp)

## ■ 2014 年度雪崩分科会例会のご案内

雪氷研究大会（2014・八戸）の開催期間中に、下記のとおり雪崩分科会例会（総会）を開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日 時：2014 年 9 月 20 日（土）19:00-19:20

(帰りのバスの時間の関係で、予稿集に書かれている時間よりも早めの開始になっています。)

場 所：八戸工業大学（八戸市妙字大開 88-1）C207 講義室

議 題：

1. 2013 年度事業報告
2. 2013 年度会計報告
3. 2013 年度監査報告
4. 2014 年度事業計画
5. 2014 年度会計計画
6. 第 25 回雪崩対策基礎技術研修会の開催協力
7. 雪氷雪崩特集号に関する報告
8. 役員改選
9. その他

● 例会前（18:00～19:00）に、雪工学会との合同講演会「2013/14 冬季の雪崩災害を振り返る」が同じ会場で開催されますので、多数のご参加をお待ちしております（p.5 参照）。雪崩分科会会員以外の参加も大歓迎です。

● 例会終了後、懇親会を予定しております。場所は例会時にお知らせします。

## ■ 2013 年度事業報告

1. 総会・研究会の開催  
(2013 年 9 月 17 日 於 北見工業大学 (北海道北見市) 講演 : 3 件 参加者 : 36 名)
2. 日本雪氷学会主催「第 24 回雪崩対策の基礎技術研修会」の開催協力  
(2014 年 1 月 16～17 日 於 新潟県湯沢町湯沢カルチャーセンター  
参加者 : 54 名)
3. ニュースレター「letter」No. 51, 52 の刊行
4. ホームページの更新と管理
5. 雪崩分科会メーリングリストの運営と管理
6. 雪崩特集号の企画, 雪崩テキストの発行

## ■ 2014 年度事業計画(案)

1. 総会の開催
2. 研究会の開催
3. 日本雪氷学会主催「第 25 回雪崩対策の基礎技術研修会」の開催協力
4. ニュースレター「letter」の刊行 (2 回)
5. ホームページの充実と活用
6. 雪崩分科会メーリングリストの活用
7. 分科会会員に対する研究協力
8. 役員改選
9. 雪崩特集号の発行

## ■ 2013 年度会計報告

収入			収入 計	88,322
	会費収入	会費収入		17,000
	事業収入	事業収入		0
		研修会講演会等収入		0
		出版収入		0
	内部移管	内部移管		0
	資産勘定(基金)からの繰入	資産勘定(基金)からの繰入		0
	雑収入	雑収入		2
前期繰越金	前期繰越金		71,320	
支出			支出 計	1,000
	事業費		事業費 計	0
		研究		0
		研修会等		0
		分科会機関誌		0
	管理費		管理費 計	1,000
		会議費		0
		雑費		1,000
内部移管			0	
収支差額			87,322	

## ■ 2014 年度予算(案)

収入			収入 計	132,822
	会費収入	会費収入		45,000
	事業収入	事業収入		0
		研修会講演会等収入		0
		出版収入		0
	内部移管	内部移管		0
	資産勘定(基金)からの繰入	資産勘定(基金)からの繰入		0
	雑収入	雑収入		500
前期繰越金	前期繰越金		87,322	
支出			支出 計	111,050
	事業費		事業費 計	55,000
		研究	※ 50000	
		研修会等		
		分科会機関誌	5000	
	管理費		管理費 計	56,050
		事務局費	2000	
		会議費	50000	
支払手数料		1050		
雑費		3000		
役員選挙費	0			
内部移管			0	
収支差額			21,772	

※会議費は雪氷雪崩特集号の編集委員会

## 雪崩分科会 監査報告書

公益社団法人 日本雪氷学会  
雪崩分科会会長 尾関 俊浩 殿

2014年4月18日

公益社団法人 日本雪氷学会  
雪崩分科会 監事 荒川逸人



2013年4月1日から2014年3月31日までの2013年度における雪崩分科会会計及び業務の監査を、次のとおり報告する。

### 1. 監査の方法

#### (1) 会計監査

収支決算書、帳簿、財産目録、領収書等の会計に係る資料をもとに、会計業務の実態について確認した。

#### (2) 業務監査

2013年度雪氷学会全国大会時に行われた雪崩分科会例会（2013年9月24日開催）に出席するとともに、分科会役員等から事業内容や実施状況の聞き取り等を行うことによって、業務執行の妥当性を調べた。

### 2. 監査意見

#### (1) 会計監査

雪崩分科会の収支計算書および証憑類を監査した結果、正確かつ妥当であることを認める。また、事業内容に対する予算執行内容、予算規模、収支バランスなどの点も概ね良好であると判断する。

#### (2) 業務監査

雪崩分科会の活動は雪氷学会全国大会時に雪崩分科会例会（研究発表会）として開催されるほか、雪氷学会主催の「雪崩対策の基礎技術研修会」の開催協力、2回のニュースレターの発行、ホームページの更新等、様々な事業が活発になされている。また、これらの事業は、雪崩分科会の趣旨に沿って、適切に遂行されているものと判断する。

以上

## ■ 雪氷研究大会（2014・八戸）日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会 合同講演会のご案内

雪氷研究大会（2014・八戸）において、日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会の合同講演会を、下記のとおり開催いたします。分科会の会員、非会員を問わず、関心のある方の多数のご参加をお待ちしております。お誘いあわせてご参集下さいませよう、よろしく申し上げます。

日 時：2014年9月20日（土）18時～19時30分

（講演会：18時～19時00分，雪崩分科会総会 19時00分～19時20分）

場 所：八戸工業大学（八戸市妙字大開 88-1）108 講義室（教養棟旧館）

日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会 合同講演会

### 「2013/14 冬季の雪崩災害を振り返る」

この冬は、いつもの冬とは違い、南岸低気圧による関東甲信地方や東北地方の太平洋側の雪崩災害が多くなりました。過去の統計データとの比較でこの冬の雪崩災害の特徴を再認識し、関東甲信地方の現場で捉えた雪崩の状況を共有します。また、ダイナミクスの面からも南岸低気圧の降雪に伴う雪崩の特徴を考えます。

2013/14 冬季の雪崩災害を振り返り今後の対策の参考にすることを目的に、日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会合同セッションを開催いたします。

講演者：

(1) 2013/14 冬季の全国の雪崩災害について～データから見るこの冬の雪崩災害～

和泉 薫（新潟大学災害・復興科学研究所）・中村一樹（防災科学技術研究所）

(2) 関東甲信地方の現場で捉えた 2014 年 2 月の南岸低気圧による大雪に伴う雪崩について

上石 勲（防災科学技術研究所）

(3) 豪雪非常災害対策本部に関する雪崩調査について

秋山一弥（土木研究所雪崩・地すべり研究センター）

(4) 南岸低気圧で発生した雪崩を対象とした 3 次元流動解析

小田憲一（日本大学理工学部）

※ 講演時間：12 分，質疑応答：3 分を標準とする。

## ■ 雪崩分科会役員

会 長	尾関 俊浩	北海道教育大学札幌校
副会長	和泉 薫	新潟大学災害・復興科学研究所
副会長	上石 勲	独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
幹事長	山口 悟	独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
監 事	荒川 逸人	野外科学株式会社技術部
幹 事 (会計)	平島 寛行	独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
幹 事 (企画)	飯田 肇	立山カルデラ砂防博物館
幹 事 (企画)	中山 健生	日本勤労者山岳連盟
幹 事 (企画)	町田 誠	町田建設株式会社
幹 事 (企画)	町田 敬	町田建設株式会社
幹 事 (企画)	栗原 靖	公益財団法人鉄道総合技術研究所
幹 事 (編集)	河島 克久	新潟大学災害・復興科学研究所
幹 事 (編集)	竹内 由香里	独立行政法人森林総合研究所十日町試験地
幹 事 (編集)	小田 憲一	日本大学理工学部
幹 事 (研究会)	中村 一樹	北海道大学大学院環境科学院
幹 事 (メーリングリスト)	松下 拓樹	独立行政法人土木研究所寒地土木研究所
幹 事 (メーリングリスト)	伊藤 陽一	IRSTEA (Institut national de recherche en sciences et technologies pour l'environnement et l'agriculture)
幹 事 (ホームページ)	池田 慎二	独立行政法人土木研究所雪崩・地すべり研究センター
顧 問	遠藤 八十一	国際雪形研究会
顧 問	若林 隆三	アルプス雪崩研究所
雪崩分科会ホームページ	<a href="http://www.seppyo.org/~nadare/">http://www.seppyo.org/~nadare/</a>	
事務局	：(独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 山口 悟 e-mail: yamasan@bosai.go.jp 〒940-0821 長岡市栖吉町前山 187-16 Tel: 0258-35-7520 Fax: 0258-35-0020	
編集担当	：日本大学理工学部土木工学科 小田 憲一 e-mail: oda@civil.cst.nihon-u.ac.jp 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14 Tel: 03-3259-0575 (or0668) Fax: 03-3259-0575 (or0668)	